

(発行)

*働きやすい職場をめざす

(連絡先) ルネサス武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール; musashinet@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

株主総会で事業の改善を求めろ！！

7人の役員が回答

質問書は事前にルネサス本社を訪問し手渡ししました。株主総会は、豊洲シビックセンターホールで10時〜12時12分で開催され、A4サイズで6ページとなる約40項目の質問事項に対して、7人の役員から約30分間に渡って回答されました。

熊本の偽装請負

NEOSAMコンでリーマンショック時に解雇され、熊本労働局は

2009年から直接雇用を推奨する助言指導を現在まで続けており、多くの場で争議解決を求めて粘り強く取り組んで来ています。質問書で行った「2018年2月27日、神奈川県労働委員会派遣先企業の使用者責任を認める決定を下しました。結果、労使協議の根拠が明らかにされました。貴社子会社の「偽装請負事業」での労使協議を開始し解決すべきと考えるがいかがか」に対して「当社の事業でない」と

回答したが、米田委員長は質問で神奈川県労働委員会認定された事は、他社にも影響すると追及した結果「神奈川県労働委員会の使用者責任は、法の主旨により無関係と片付ける訳でない」と回答した。

水戸労基署指導

質問書で行った「那珂事業所にて労働基準監督署からの査察があり、労働時間管理についての指導が行われたと聞く」に対して「那珂事業所では、臨時検査で80時間と100時間残業が複数見られた。改善策を出した」と回答があった。

今後、ICカードリーダーを設置

さらに「職場においては、早期退職による職場の繁忙は深刻で、不払い労働が発生していると聞く」に対して「不払い労働の事実は把握していない。自主申告となっている。今後、ICカードリーダーを設置して、厚労省の使用者へのガイドラインで対応する。職場での上司とのワ

ン・オン・ワンミーティングで組織のコミュニケーションを実施し、働きやすい環境を実現する」と回答した。

女性比率が少ない

質問書で行った「政労使が推進している「第3次男女共同参画推進計画」に示された「2020年までに女性管理職の比率を30%にしていく」推進計画はルネサスではどのように実施していくのか。に対して「性別差別は行っていないが、管理職は2%と少ないので、ポテンシャルを高めたい。女性比率は、2010年が12%であり、2017年は14%となり、20%を目標としている」と回答した。

裏面にM&A (合併・買収)策

に関する「日経」電子版の記事を紹介しています。

困ったこと心配ごとの相談は、

電機・情報ユニオンへ

電話 ; 03-6421-5323

<http://www.denki-joho.jp/>

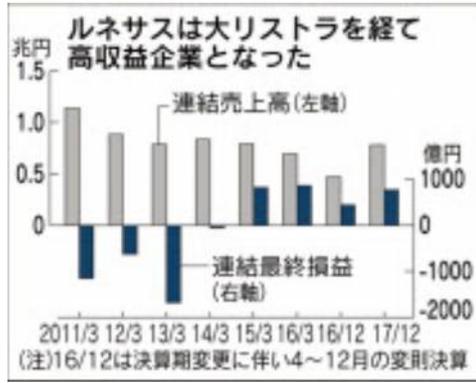
取締役の報酬 4倍の20億円に

ルネサスは29日、株主総会を都内で開き、取締役の年間報酬総額を現在の4倍の20億円に引き上げる議案を承認した。半導体産業では経営トップが数十億円の報酬を得ている例が少ない。経営陣の報酬を世界基準に引き上げて優秀な経営者を招きやすくする狙い。同社は「世界の競合と戦うためにグローバル基準に対応する」と説明した。同日公表した有価証券報告書によると2017年12月期の取締役の報酬総額は5人で約3億円。鶴丸哲哉会長は1億440万円、呉文精社長は1億6430万円だった。ルネサスは17年に米同業のインターシルを買収するなど海外事業の拡大を進めている。国や地域によって分かれていた組織体制から製品分野に応じた事業本部体制に移行しており、事業展開する上で国境を意識しない「真のグローバル半導体企業になる」（呉社長）としている。

(3月29日「日経」電子版より)

革新機構が追加売却へ 再建最終段階

ルネサスは3日、同社に45・6%を出資する官民ファンドの産業革新機構が12・2%分を市場で売却すると発表した。革新機構の出資比率は33・4%に下がり、ルネサスは買収などの成



ルネサス株主総会で宣伝行動



3月29日(木)8時40分~9時55分まで、ルネサス第16期定時株主総会に向けて、ルネサス労働者懇談会(ルネサス懇)と電機・情報ユニオンが共同して、ルネサス懇ビル第38号と電機産業政策提言リーフレットを8人が参加して150セット手渡す事が出来、受け取った個人株主から質問を受けました。

長戦略を進めやすくなる。経営が立ち直りつつある今、注目が集まるのは同社のM&A(合併・買収)策だ。革新機構が出資比率を下げれば、ルネサスは増資など機動的な資本政策を採りやすくなるとみられる。既にルネサスは17年2月には米同業のインタースイルを約3200億円で買収。18年1月末にはアナログ半導体の米マキシム・インテグレーションを2兆円超で買収する協議に入ったとの報道もあった。ルネサスは否定したが、観測がくすぶっている。ただ、再建を進めているうち

に世界の半導体大手は次なる成長戦略を描く。車載半導体でルネサスを上回り世界首位のオランダNXPセミコンダクターズは、米クアルコムが買収の手続き中だ。そのクアルコムをプロドコムが13兆円で買おうとして米政府の介入で頓挫するなど、桁違いの資金規模でのデイトルが続く。

「どう猛な獣の間に、そのまま放り込むわけにはいかない」。産業革新機構を監督する経済産業省幹部は、ルネサスをこう表現したうえで「機構のお金は縮小していかなければならないが、民間のパートナーができるまでは『用心棒』が必要なのも事実だ」と話す。

今回の株式売り出しの構図にも、ルネサスが再編に飲み込まれることへの警戒感が透けて見える。売り出しで革新機構の出資比率は下がるが3分の1超は維持するため、経営上の重要事項に対しては拒否権を発動できる。ルネサスが他社から買収されそうになった場合、政府主導で拒否ができる余地を残したかどうかだ。

(4月4日「日経」電子版より)

職場目線での「意見を寄せて頂けませんか？」

絵手紙でご挨拶



休憩室

◆「安倍政権は総辞職を」

「森友・加計・日報」隠ぺい、改ざん、ねつ造が明らかになる事態に呆れる。

◎「危険な米軍基地」

羽村中学校に米軍パラシュートが落下。オスプレイじゃなくてまだ良かったとはいえ、横田基地に五機早くも配備され不安だ。

◎「大相撲のルール」

「女人禁制」人命より伝統か議論を深めたらどうか。

編集後記

ルネサス子会社の米沢工場で働いていた38才の男性(妻・子3人・義父母)17年1月24日の深夜心筋梗塞で急死され、18年4月2日に事件を担当した弁護士が、過重な業務に就労しており米沢労基署が労災認定したと公表されました。遺族は、過大なノルマを課せられ、深夜・休日を問わない機器トラブルへの対応していたと告発され、広く報道してほしいと訴えられています。職場環境の改善が必死です。

(T)